
人を殺した事のない殺人鬼

木乃伊

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

人を殺した事のない殺人鬼

【Nコード】

N 6 6 7 0 M

【作者名】

木乃伊

【あらすじ】

超能力とんでもバトルものです。

堅い表現が多々ありますが、世界観を出すための仕様です

エピソード（前書き）

SFですが、ボーイミーツガールものではないのであしからず

エピソード

世界というものは理不尽の塊だ。

どうしても勝てない

なにをしても勝てない

と言うのは歴然とした才能の差と言うものが存在する為である。

これはなにをしても敵わないという事実であり

不変の真理である。

その理不尽な存在と言うものは普通のものにはあまりに多く存在し、あまりに大きく存在する

しかしながら、それらに抗う方法はなに一つとして存在していない故に、それらは理不尽な存在として<在る>のだ

その為、彼らは恐れ、敬まれるのである

だが、彼ら理不尽な存在の中でも明らかな違いが存在し、彼らとて万能な存在ではないのである

なぜならば、この世と言うものは理不尽の塊なのだから

エピソード（後書き）

どうも、はじめまして木乃伊です。

初投稿作品のため至らぬところは多いと思いますが
アドバイスを下さればうれしいです。

死前発火

メラメラ

メラメラ

燃えている

何の変哲もなくただ

炎が燃え盛っているだけの姿

其処に説明など必要ない

メラメラ

メラメラ

燃えている

何の理由もなくただ

みんなが燃えているだけの姿

其処にはそこには大切なモノもあつたのだろう

メラメラ

メラメラ

燃えている

何の関係もなくただ

建っていた建物が燃えているだけの姿

其処はただ生活していただけのそこ

メラメラ

メラメラ

燃えている

何の意味もなくただ

自分自身が炎を上げ燃えているだけの姿
其処に説明などする事が出来ない

メラメラ

メラメラ

燃えている

何の変哲もなくただ

炎が燃え盛っているだけの姿
其処に説明など必要ない

死前発火（後書き）

更新遅れました。

どうもスイマセン。

このような詩のような形で掲載するのはこれからしばらく無いと思います。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6670m/>

人を殺した事のない殺人鬼

2010年10月8日14時04分発行